

# Arts Towada

## 自治体情報 青森県十和田市

人口 / 65,075人 標準財政規模 / 18,450百万円

**担当課** 企画財政部企画調整課  
**電話番号** 直通 0176-51-6710  
**実施主体** 十和田市  
**関連ホームページ** <http://www.towadaartcenter.com/>

**事業期間** 平成20年度から

**関係施策分類** ①、②

## 予算関連データ

総事業費：98,513千円 (H24)

名称	所管	金額(千円)
社会資本整備総合交付金	国土交通省	4,500
電源立地地域対策交付金	青森県(間接)	19,000
その他	(駐車場使用料)	3,000
一般財源	-	72,013

## 施策のポイント

多くの市民の協力や参画により幅広い層が参加できるユニークなワークショップ等が実施されており、アートを通して市民が一体となり、まちの賑わい創出に貢献している。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

省庁再編による国の事務所の統廃合などにより、多くの空地が見られるようになった十和田市のシンボルロード官庁街通りに、より魅力的で美しい景観を作り出すとともに、未来に向けた新しいまちづくりの一環として、屋外空間を舞台に、通り全体を一つの美術館に見立て、多様な現代アート作品を展開していく「Arts Towada」計画に取り組むこととした。

### 2. 取組の具体的内容

現代美術館を計画の中核として、アート広場整備、ストリートファニチャーの配置、アート情報の提供や参加型アートイベントの実施等を通じて、観光・産業振興による地域の活性化に取り組む。

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

十和田市を個性あふれる「アートの街」として国内外の多くの人々に印象付け、アートを活用した賑わいあるまちづくりを目指す。当初の予想入館者は4万5千人を見込んでいた。

### 4. 現在までの実績・成果

平成20年の美術館開館以来、計画した年間4万5千人を大幅に上回る毎年14万人～18万人の方々が訪れており、平成24年6月には来館者が70万人を突破した。美術館だけではなく、各種アートプログラムにより様々な場所で作品が展示され、まち全体に賑わいが生まれている。

新たな取組みとして「Arts Cube プロジェクト」が始動し、第一弾として、奥入瀬溪流の入り口にある十和田湖温泉郷のホテル内に「アートのための家」(= Cube)を設置し、現代アート作品を展示。

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

現代アートによるまちの活性化施策に対する市民の理解を深めるために、市民が気軽に参加できるワークショップやイベント等を開催。また、市民無料デーを設け、アートと触れ合う機会を創出している。

### 6. 今後の課題と展開

常設作品は恒久的なものであることから、質の高い企画展を継続して開催することで、リピーターを含めた来訪者の拡大を図っていく必要がある。今後は、奥入瀬や十和田湖等の観光資源との連携をさらに深め、魅力ある十和田市を発信し、これまで以上に観光客やアートによる賑わいを創出し、地域経済の活性化につなげていきたい。